

真夏の 日本映画 音楽特選



第1部
久石譲／シンフォニック・ヴァリエーション「メリーゴーランド」
〔映画〕「ハウルの動く城」

武満徹／3つの映画音楽

〔映画〕「ホゼー・トレス」、「黒い雨」、「他人の顔」

山本直純、山本純ノ介／映画「男はつらいよ」から

「お帰り、寅さん」、「男はつらいよ」メインテーマ・オーケストラ版』ほか

第2部

芥川也寸志／映画組曲「八つ墓村」(1977年・オリジナルスコア版)から

「メインタイトル」、「鎧武者く父の記憶」、「惨劇・32人殺し」、

「呪われた血の終焉(落武者のテーマ)」ほか

伊福部昭／SF交響ファンタジー 第1番

〔映画〕「ゴジラ」、「キングコング対ゴジラ」、「宇宙大戦争」、

「フランケンシュタイン対地底怪獣」ほか

指揮 米田寛士

ご案内役 朝岡聡
(コンサートソムリエ)

管弦楽 群馬交響楽団

2026年8月1日(土) 14:00開演(13:00開場) 高崎芸術劇場 大劇場

全席指定(税込) S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円 (U-25 S席 2,500円 A席 2,000円 B席 1,500円)

※出演者・曲目はやむを得ない事情により変更になる場合がございます。※未就学児はご入場いただけません。※U-25料金は、公演当日25歳以下の方が対象です。当日年齢の分かる身分証明書をご持参ください。

※単椅子席、介助席のご購入は、高崎芸術劇場チケットセンターまで電話でお申し込みください。※やむを得ず中止になる場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はいたしかねますのでご了承ください。

主催：公益財団法人 群馬交響楽団 高崎芸術劇場(公益財団法人 高崎財団) 企画・制作協力：松竹／松竹音楽出版

真夏の日本映画音楽特選

GTシンフォニック・コンサートの名物企画「映画音楽特集」として、これまでジョン・ウィリアムズ特集、映画「ファンタジア」の名曲たち、オードリー・ヘプバーン作品など、多彩なプログラムをお楽しみいただきました。今回は「日本映画と日本人作曲家」に焦点を当て、日本映画黄金期を支えた芥川也寸志、伊福部昭、山本直純と世界的な巨匠・武満徹、久石譲を紹介します。日本映画ならではの、人々と自然の調和、登場人物たちの心の機微、現実を超えた世界観など、映画と音楽との濃密な融合により観るもの聴くものの想像力が掻き立てられます。音楽に込められたイマジネーションの世界をどうぞお楽しみください！

指揮／**米田 覚士** Satoshi YONEDA, Conductor



2025年9月第59回バザンソン国際青年指揮者コンクールで満場一致で優勝し、国際的に注目を集める。2021年には第19回東京国際音楽コンクール(指揮)で入賞・奨励賞を受賞。音楽への深い探求心と豊かな表現力で、オーケストラや観客とともに感動を味わう姿勢が高く評価され、多くの共感を呼ぶ気鋭の指揮者である。これまでに、札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、パシフィックフィルハーモニア東京、富士山静岡交響楽団、愛知室内オーケストラ、大阪交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、東京混声合唱団などを指揮。

1996年岡山市生まれ。東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。指揮法を小田野宏之、高関健の各氏に師事。安宅賞受賞。2017年東京音楽大学特別講座指揮公開マスタークラスのオーディションに選出され、パーヴォ・ヤルヴィ氏の薫陶を受ける。同年8月には熊本県立劇場にて山田和樹氏の公開講座を受講した。

2026/2027シーズンは、ヨーロッパ及び日本各地での公演が予定されており、2026年11月21日(土)には群馬交響楽団と再び共演。第623回定期演奏会で定期デビューする。

ご案内役／**朝岡 聡** Satoshi ASAOKA, Navigator



フリーアナウンサー、コンサートソムリエ。横浜市生まれ。慶應義塾大学卒業。テレビ朝日時代はスポーツ実況や「ニュースステーション」などで活躍。

1995年フリーになって以降は、テレビ・ラジオでの活動に加えてコンサートソムリエとしてクラシックやオペラコンサートの企画や司会でもフィールドも広がっている。作品の生まれた時代や文化を背景に、興味深い

内容を軽妙な話術で展開するトークは、クラシックファンのおすそ野を広げるコンサート司会者として信頼と注目を集めている。

著書に『笛の楽園～僕のリコーダー人生～』(東京書籍)、『オペラ・ソムリエ朝岡聡のいくぞ！オペラな街』(小学館)、『恋とはどんなものかしら～歌劇的恋愛のカタチ～』(東京新聞)など。

日本ロッシーニ協会副会長。日本音楽教育文化振興会理事。東京藝術大学客員教授。

群馬交響楽団 Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2025年度までに延べ656万人を超える児童・生徒が鑑賞した。1994年に「ブラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け4カ国を巡る海外公演を実現。

群馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室をはじめ幅広い音楽活動を展開し、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。

また2019年9月開館の「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。定期演奏会は2024年7月に第600回に達し、2025年に創立80周年を迎えた。



チケット料金(全席指定・税込)

■ S席 5,000円(U-25 2,500円) ■ A席 4,000円(U-25 2,000円) ■ B席 3,000円(U-25 1,500円)

※車椅子席、介助席のご購入は、高崎芸術劇場チケットセンターまで電話でお申し込みください。
※やむを得ず公演中止になる場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はいたしかねますのでご了承ください。

チケットのお求め(プレイガイドのご案内)

Web 4/10(金) 10:00～

■高崎芸術劇場メンバーズ

<https://takasaki-foundation.or.jp/theatre/membership.php>



■群馬交響楽団チケットオンライン

<https://yyk1.ka-ruku.com/gunkyo-s/>



電話 4/14(火) 10:00～

■高崎芸術劇場チケットセンター

027-321-3900 (10:00～18:00/無休)

■群馬交響楽団事務局(10:00～18:00/土・日・祝休)

027-322-4944 (チケット専用)

窓口 4/15(水) 10:00～

■高崎市施設プレイガイド

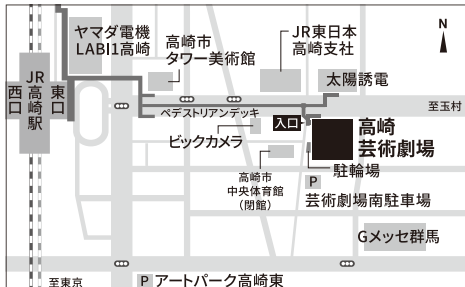
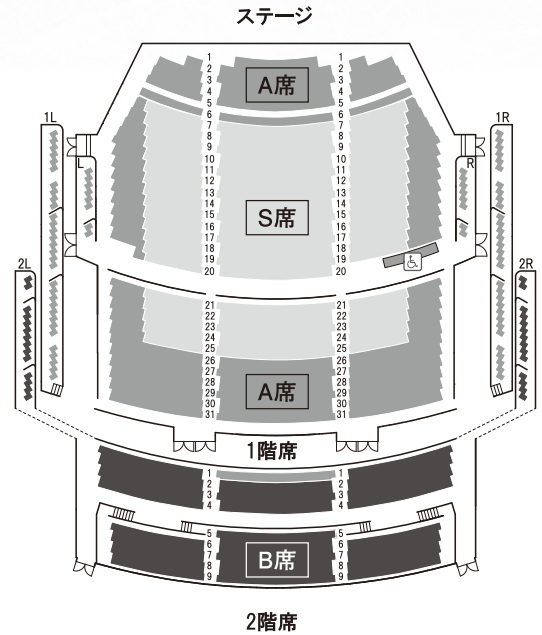
(窓口発売初日10:00～受付開始)

※どちらの場所でも同じ座席をお売りしています。

- 高崎芸術劇場(2Fチケットカウンター) (10:00～18:00/無休)
- 群馬音楽センター(8:30～17:15/月休)
- 高崎市文化会館(8:30～17:15/月休)
- 高崎シティギャラリー(8:30～17:15/無休)
- 箕郷文化会館・新町文化ホール・榛名文化会館・吉井文化会館(8:30～17:15/月・火休)
- 高崎市倉洲支所(地域振興課)
- 高崎市群馬支所(地域振興課) (8:30～17:15/土・日・祝休)

■群馬交響楽団事務局(高崎芸術劇場3F)

(10:00～18:00/土・日・祝休)



大好評! お早めにお買い求めください

GTシンフォニック・コンサート・シリーズ 発売中～4/18(土)14:00

6回通し券 S席 26,400円 A席 20,800円 B席 15,200円

※6回全ての回を同じ席で鑑賞できます。 ※U-25料金の6回通し券はございません。
※1～6回目、販売しない公演もあるため通し券の対象エリア外となります。
※取り扱いは、群馬交響楽団(電話・窓口)、高崎芸術劇場(電話)です。

- vol.1 「うた、唄、詩、歌」～OUR SONGS～ 4/18(土)14:00開演
- vol.2 オペラ『トスカ』(セミ・ステージ形式) 6/6(土)16:00開演
- vol.3 真夏の日本映画音楽特選 8/1(土)14:00開演
- vol.4 群響×アンサンブル・ウィーン＝ベルリン モーツァルト協奏曲の饗宴 9/19(土)14:00開演
- vol.5 下野竜也の「惑星」レクチャー・コンサート 12/19(土)14:00開演
- vol.6 GTピアノ・コンチェルト スペシャル 2027年2/7(日)14:00開演

【交通のご案内】高崎芸術劇場 〒370-0841 群馬県高崎市栄町9-1 TEL.027-321-7300

●JR高崎駅東口から徒歩5分(東京駅から新幹線約50分)

●関越自動車道・高崎インター・高崎玉村スマートインターから車で約15分(練馬インターから約60分)

※高崎芸術劇場に専用駐車場及び提携駐車場はありません。「近隣駐車場」高崎芸術劇場シャトルについては高崎芸術劇場HP(右記のQR)をご覧ください。

